

※本資料はワーキングで意見交換するための「たたき台（イメージ）」です。
※取扱には注意してください（無断提供・転載禁止）

(常磐地区まちづくり検討会)

令和3年度

第3回ワーキンググループ会議



(HuLabo③)：情緒ある温泉街づくりWG

1 はじめに・・・・・・・・・・・・・・・・・・P 1～2

2 意見交換

①温泉街の滞留拠点の形成に向けて・・・・・・・・P 3～8
(整備の方向性、実現への進め方)

②歩きたくなる沿道景観・道路空間の
整備に向けて・・・P 9～18
(整備のイメージ、検討のエリア、実現への進め方)

参考資料・・・・・・・・・・・・・・・・・・P 19～28
(WGメンバーからのこれまでの意見)

~~日時：令和4年3月17日（木）19時15分~~

~~場所：常磐公民館 2階 第1会議室~~





1 はじめに



HuLabo③（情緒ある温泉街づくり検討WG）について

方針4 「温泉街の滞留拠点の形成」

方針5 「歩きたくなる沿道景観・道路空間の整備」

方針に基づく取組みの実施に向け、
どのように進めていくのかを考える

チームとして楽しく前向きな検討を進めていきましょう。

本日も宜しくお願ひします！！

1 はじめに



第1回ワーキンググループ会議（R3.10.6）

- HuLaboの目的共有
- 取り組み（案）の説明・共有
- 検討のポイントの説明・共有



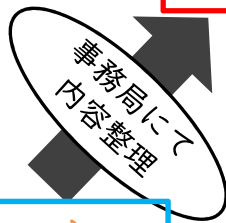
第3回ワーキンググループ会議 ~~（R4.3.17）~~

- 滞留拠点整備の方向性と実現への進め方
- 沿道・道路空間整備イメージと検討のエリア、実現への進め方



第2回ワーキンググループ会議（R3.11.26）

- WGメンバーからの意見の共有
- 滞留拠点のコンセプトや形成に必要な取り組み（実現までのステップ）は何か？
- 温泉街の景観形成づくりに必要な取り組み（実施までのステップ）は何か？



第4回ワーキンググループ会議（R4.4月下旬）

- 「HuLabo③情緒ある温泉街づくりWG」として考えた取り組みを整理する。
取り組み… 取組内容・役割分担・実施スケジュールなど

※ 現時点での予定であり、検討状況により会議回数や開催時期は変更となります。



2 意見交換



本日の意見交換①

温泉街の滞留拠点の形成に向けて…

- ・ 整備の方向性
- ・ 実現への進め方



2 意見交換 ①温泉街の滞留拠点の形成に向けて



(前回の振り返り)

- 情緒ある温泉街づくりに関するメンバーからの意見
- 支所の場所を滞留拠点とすることは、旅館をはじめ、温泉神社や童謡館、鶴の足湯、さはこの湯などもあり、良い場所だと思います。
- 滞留拠点について、温泉神社と一体的に検討することは、大変良いと思います。一体的な空間を創るためには、神社という厳かな雰囲気望ましいと思います。
- 神社には、モミジやイチョウがありますが、神社の景観を活かす点では、神社から支所方向を眺めた時に視線にかかる、支所や温泉タンクをどうしていくのか検討が必要と思います。
- 滞留拠点にいる人が、神社と一体的に空間を感じてもらえるようにしていく必要があると思います。
- 滞留拠点には、足湯に浸かりながら飲食もできるようなスペースもあれば良いと思います。
- 滞留拠点で、訪れた人が何をするのかということが大切で、楽しめるような非日常的な空間が良いと思います。
- 滞留拠点や沿道景観の実現にあたっては、他の街には無いものが求められるので、湯本の歴史・ストーリーを大切にしていきたいと思います。



2 意見交換 ①温泉街の滞留拠点の形成に向けて

（第1回HuLabo事前アンケート）



Q. 滞留拠点に必要な機能のアイデアについて

- 足湯の脇に滝のようなものがあって、流れがあるようなイメージのもの（湯けむりが上り、情緒がある）
- 塩原温泉「湯っ歩の里」（足湯（日本最大級）のほか、温泉の池や滝、飲泉など）
- 宮城県金蛇水神社の「参道テラス」（参道～庭園～広場～山～神社）
（参拝者休憩所、土産処、食事処、カフェテラスなど）
- 温泉が溢れ出て、常に虹が出ている滝（例：ハワイ滝） ・ 温泉神社や童謡館、鶴の足湯との一体的な空間
- 温泉モニュメントや足湯、テナント機能 ・ 屋根付きの『和モダンな足湯テラス』
- ティキ神のオブジェがある足湯
- パイナップル型の足湯
- 七福神の名前を付けた足湯
（現在あるものを活かし、残り4箇所整備）
- イベントも可能な空間
 - トイレ ・ 大型車も駐車できる駐車場
 - 飲食店
（近隣店舗と重複しない、軽食を中心した温泉を利用したもの）
 - 射的場、卓球場、土産物店（温泉地にありそうなもの）
 - 浴衣レンタル施設
（観光客はそのまま宿に泊まれる。旅館毎に浴衣を用意する必要がなくなる。）
- 神社の景観を活かしながら、もみじ等を植栽した庭園（紅葉スポット）
- 憩いの空間を提供でき、非日常体験を行える場所
- 近隣の店舗からテイクアウトしたものが食べれる場所
- 伊香保温泉のような昔ながらの町
 - 民謡などのBGM
 - 神社のライトアップに併せた照明
 - 非常用地下貯水槽（災害時の拠点）
 - 滞留拠点～跨線橋の整備（拡幅など）
 - 周辺にバスベイ（停留所）



2 意見交換 ①温泉街の滞留拠点の形成に向けて



● 整備の方向性（案）

- 温泉神社の厳かな雰囲気連続性を感じながら、観光客、地域の方々の居場所となる空間とする
- 温泉神社、滞留拠点双方から美しい景観を形成する
- 地域の資源（温泉）に直接触れながら楽しめる機能を導入する
- いわき湯本温泉の歴史や文化が学べる機能を導入する など

（滞留拠点形成による温泉街の回遊性向上イメージ）

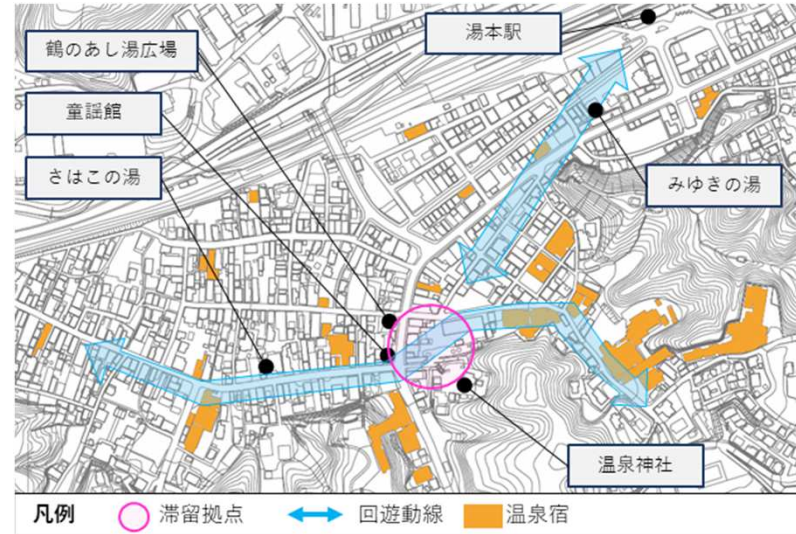


図 滞留拠点の候補地

《整備のイメージ》

- 温泉神社の一部とを感じる杜、広場、参道
- 景観に配慮した温泉タンク、ポンプ施設
- 流れを感じる足湯等の温泉施設
- 園路、サイン、街灯等

連携

《コンテンツのイメージ》

- カフェ等の飲食店、お土産等の物販店
- 射的場、卓球場など非日常的なサービス
- サウナ等の温泉を活かしたサービス など

官の取組み

民の取組み



図 整備の方向性

注：意見交換のための「たたき台」であり、今後の事業進捗に伴い変更となるものです。 6



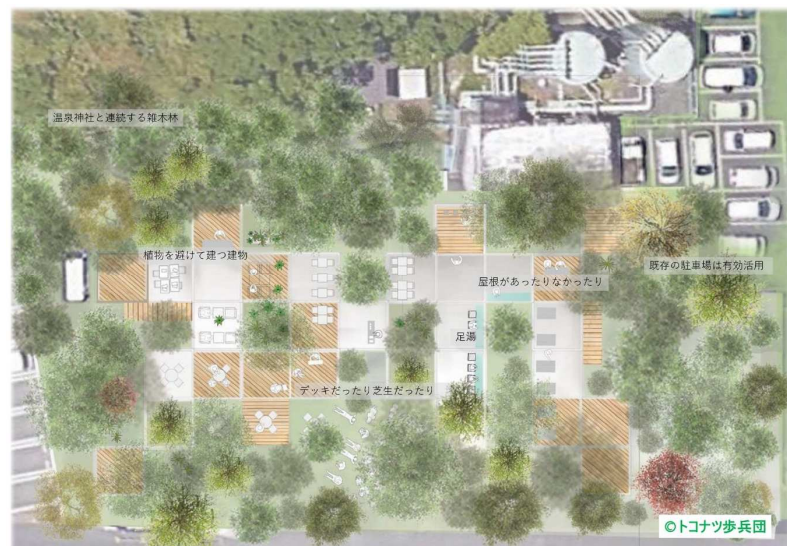
2 意見交換 ①温泉街の滞留拠点の形成に向けて



● 整備の方向性（案）



写真 温泉神社と現常磐支所敷地



参考 滞留拠点のイメージ（じょうばん街工房21資料より引用）

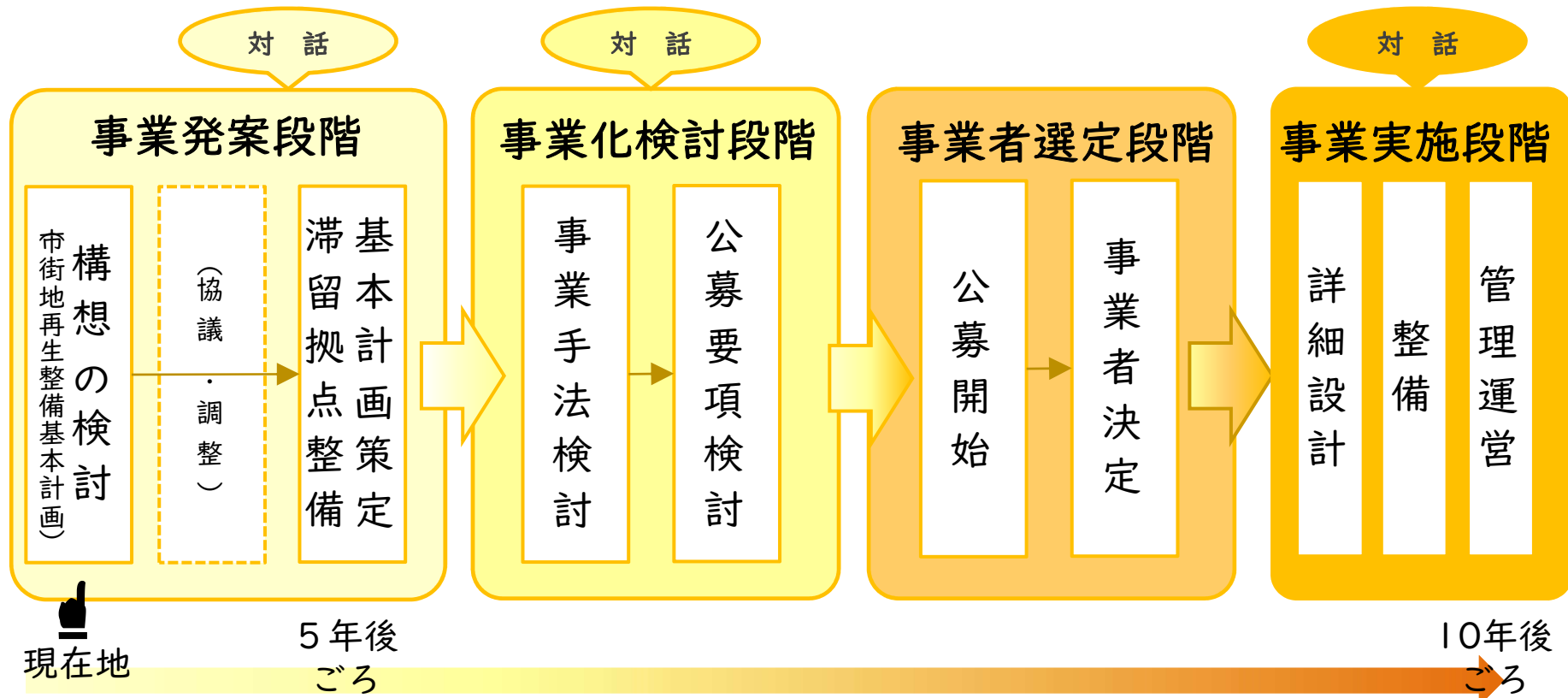


2 意見交換 ①温泉街の滞留拠点の形成に向けて



● 実現への進め方（案）

- ・ 滞留拠点の事業実施時期は、駅前に予定の交流拠点施設整備完了後となる
- ・ そのため、他の市街地再生の取組みも踏まえながら、いわき湯本温泉のシンボルとなる具体の整備計画を立案していく
- ・ 検討の各段階で、地域及び民間事業者と対話しながら、事業に対する関心や理解、参入意欲、アイデアの収集などを行い事業化を進める



注：意見交換のための「たたき台」であり、今後の事業進捗に伴い変更となるものです。 8



2 意見交換



本日の意見交換②

歩きたくなる沿道景観・道路空間の整備に向けて…

- ・ 整備のイメージ
- ・ 検討のエリア
- ・ 実現への進め方



2 意見交換 ② 歩きたくなる沿道景観・道路空間の整備に向けて



(前回の振り返り)

- 情緒ある温泉街づくりに関するメンバーからの意見
- 温泉街を観光客に回遊してもらうためには、拠点だけでなく、温泉神社～ほるるの通りも含めて考えていくことが望ましいと考えています。
- 温泉神社～ほるるの通りは、旧国道6号から踏切を渡って入ってくる車の交通量が多い状況にあります。
- 舗装の仕様は、各パターンで歩きやすさや維持管理など、メリット・デメリットがあると思うので、比較検討が必要だと思います。
- 滞留拠点や沿道景観の実現にあたっては、他の街には無いものが求められるので、湯本の歴史・ストーリーを大切にしていきたいと思います。
- 三函・吹谷線の周辺には、細い路地があったりするので、そのようなところの活用も考えられるのかなと思います。
- 良い沿道景観を実現するには、ルールを定めることが必要だと思います。そうすれば、時間をかけながら、自然と素敵な街並みができてくると思います。
- 沿道景観でいえば、鈴蘭灯や提灯などで一度雰囲気をつくるのも良いと思います。
- 三函・吹谷線は、道路だけでなく、沿道の空き地等も含め、社会実験などを実施していくのが良いと思います。

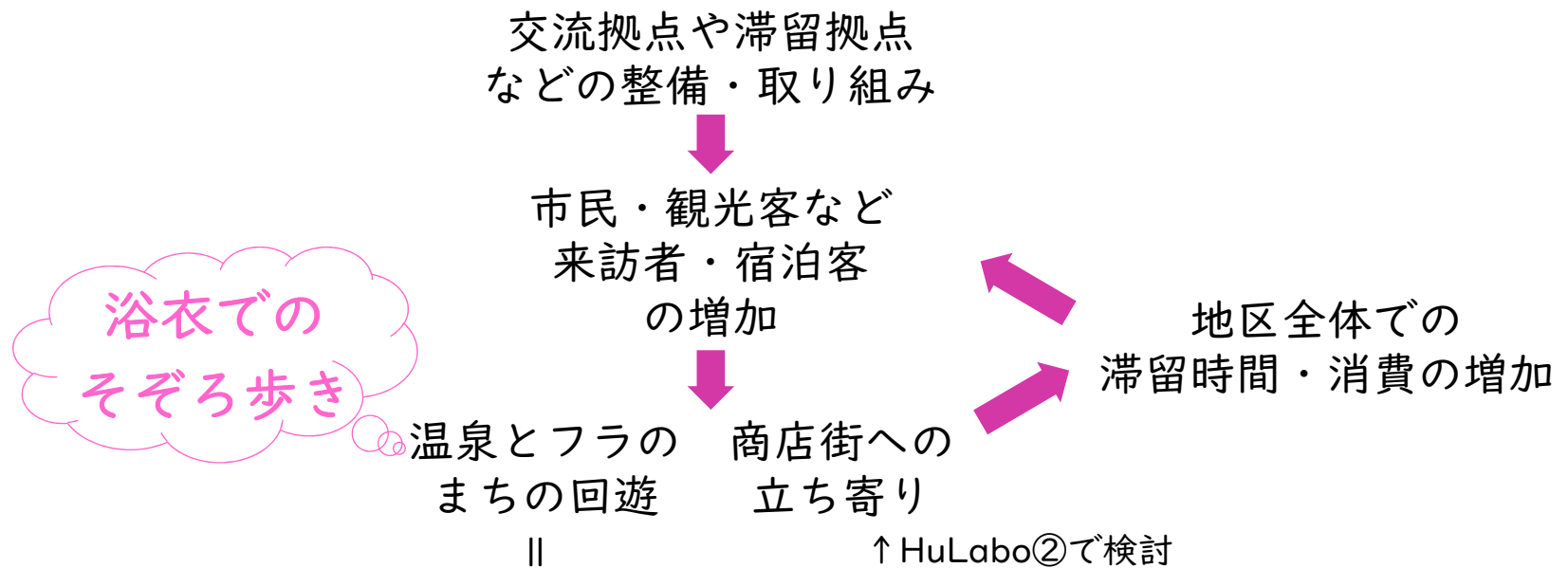


2 意見交換 ② 歩きたくなる沿道景観・道路空間の整備に向けて



● 基本的な考え

駅前交流拠点や温泉街の滞留拠点など、
地区の拠点（たまり場）形成の動きにあわせ
歩きたくなる温泉街を形成する



市民が誇りに思い、観光客が歩いて楽しい
沿道・道路空間の形成を進める



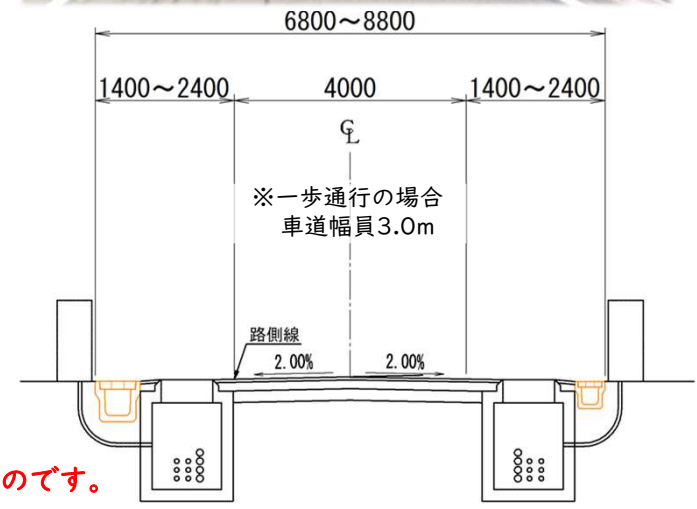
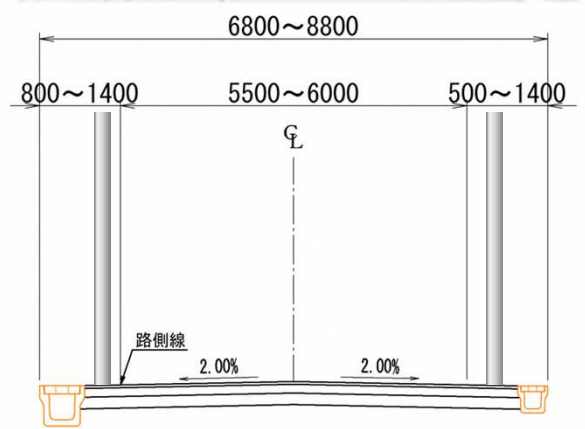
2 意見交換 ② 歩きたくなる沿道景観・道路空間の整備に向けて



● 整備のイメージ（案）

（無電柱化の検討）

- まちなかの景観向上（情緒ある温泉街の街並みに寄与）
- 歩行空間の確保（人の歩くスペースが拡がり安全快適な空間に寄与）
※道路幅員が狭い区間では交通規制もあわせて検討
- 防災性の向上（電柱転倒防止、情報ネットワークの安全向上に寄与）



注：意見交換のための「たたき台」であり、今後の事業進捗に伴い変更となるものです。



2 意見交換 ② 歩きたくなる沿道景観・道路空間の整備に向けて



● 整備のイメージ（案）

（舗装の高質化の検討）

（現状：さはこの湯前） 通常のアスファルト舗装



例えば…



カラー舗装（アースカラー等）



自然石ブロック舗装



石畳風舗装（カラー半たわみ性舗装）
（目地入れにより石畳風の加工も可）




注：意見交換のための「たたき台」であり、今後の事業進捗に伴い変更となるものです。13



2 意見交換 ② 歩きたくなる沿道景観・道路空間の整備に向けて



（参考）舗装種類毎の比較表（各舗装の主な特徴など）

| 種類 |  |  |  |
|---------|---|--|---|
| 項目 | <p>カラー舗装 アスファルト材料にカラー顔料を混ぜたもの舗装</p> | <p>石畳風舗装（カラー半たわみ性舗装） 復元性に優れたアスファルトにセメントミルクを浸透させ、表面の加工により、石畳のように仕上がる舗装</p> | <p>自然石ブロック舗装 天然の石を敷き並べたブロック式の舗装</p> |
| 景観面 | <p>様々な色彩選定が可能だが、着色料による色彩となることから、人工的な質感となる（△）</p> | <p>切り目加工により石畳に見え、景観性が高い（○）</p> | <p>自然の石が持つ趣ある色調や風合いが期待でき、景観性が高い（◎）</p> |
| 歩行面・走行面 | <p>通常のアスファルト舗装と同様に平坦性が確保できる（○）</p> | <p>強度が高いことから、長期的に平坦性が確保できる（◎）</p> | <p>自然の素材であり、ブロック状の舗装となるため、他と比較した場合、平坦性が劣る（△）</p> |
| 耐久面 | <p>通常のアスファルト舗装と同程度だが、時間経過により、摩耗による色あせが生じる（○）</p> | <p>通常のアスファルト舗装以上の耐久性を有し、舗装面の色あせはない（◎）</p> | <p>自然石のため、色あせが無く耐久性は高い（◎）</p> |
| 維持管理面 | <p>小規模な舗装打ち換えは困難 塗布の場合でも周辺の色彩との差が生じる（△）</p> | <p>舗装面の加工に専用機械が必要（△）</p> | <p>自然石ブロックの再設置が必要（△）</p> |
| 費用面 | （◎） | （○） | （△） |

注：意見交換のための「たたき台」であり、今後の事業進捗に伴い変更となるものです。14



2 意見交換 ② 歩きたくなる沿道景観・道路空間の整備に向けて



● 整備のイメージ（案） （沿道における夜間景観の検討）

照明は、夜の街並みを歩いてもらうことを意識し、足元などを優しく灯すような、照射をイメージ



沿道照明の仕様イメージ（案）

- 官民協働により、勉強会などを通じて沿道景観をつくるためのルールづくりを進める
- ガイドラインに基づき、道路、旅館、店舗、住居などに、行燈等の「灯り」を設置し、魅力ある温泉街を演出
- 灯り以外にも必要となる沿道の修景整備についても検討

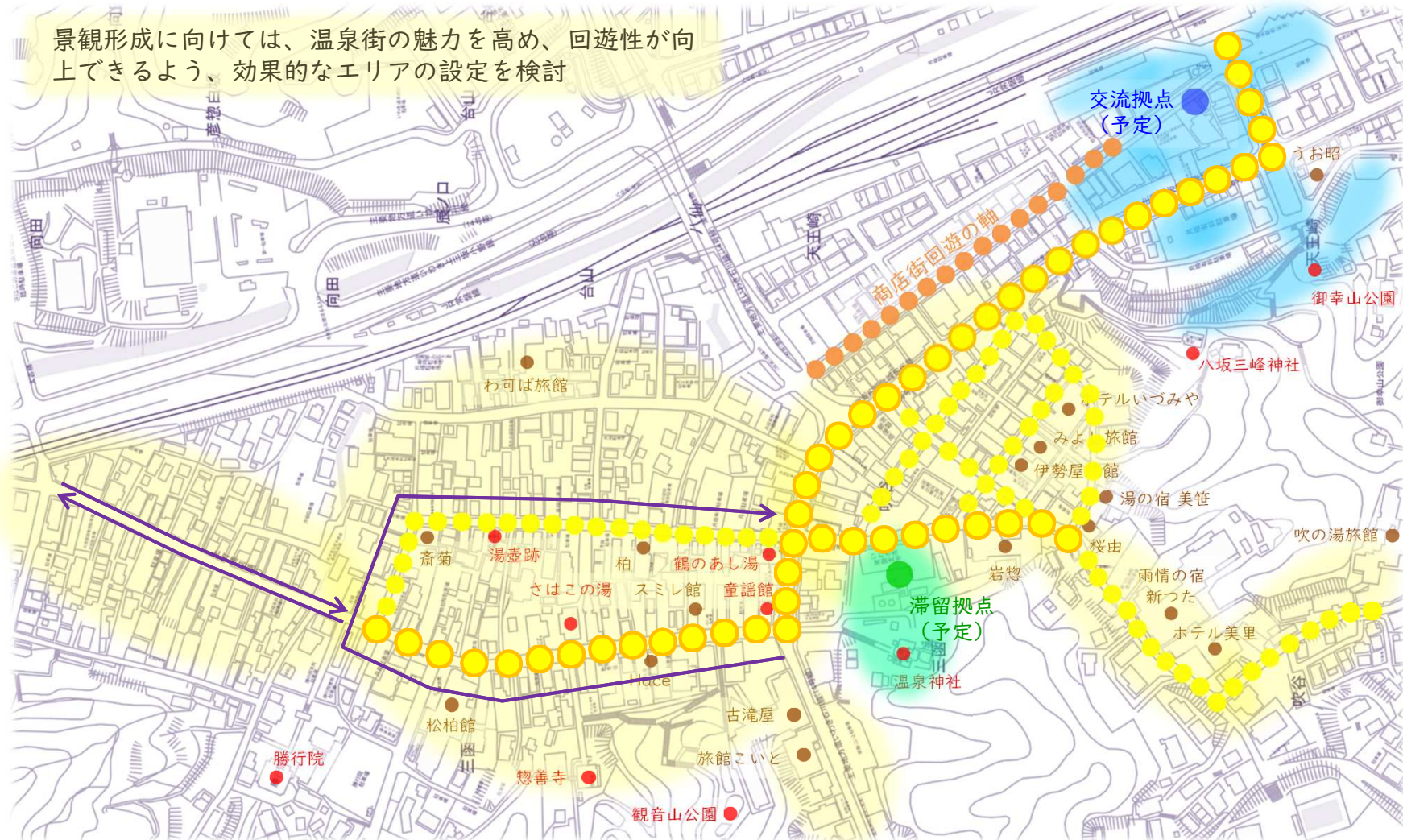


2 意見交換 ② 歩きたくなる沿道景観・道路空間の整備に向けて



● 検討のエリア（案）

景観形成に向けては、温泉街の魅力を高め、回遊性が向上できるように、効果的なエリアの設定を検討



- : 無電柱化及び舗装の高質化を検討（温泉街回遊の骨格軸）
- : 舗装の高質化を検討（温泉街回遊の軸）
- : 景観のルールづくりを検討（温泉街の演出エリア）
- ← : 交通規制を検討

注：意見交換のための「たたき台」であり、今後の事業進捗に伴い変更となるものです。16

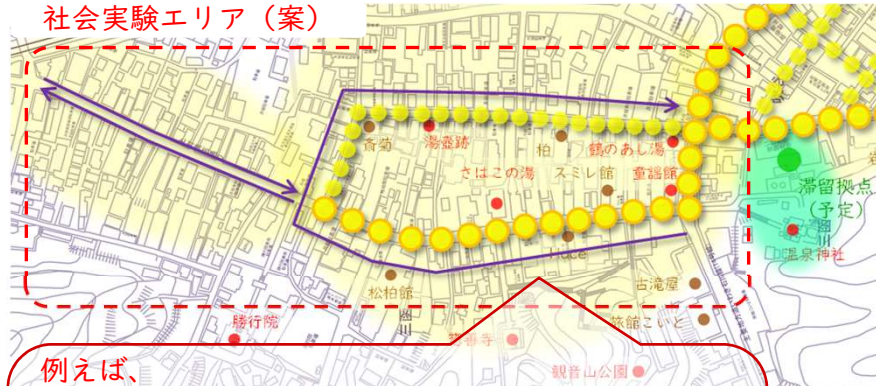


2 意見交換 ② 歩きたくなる沿道景観・道路空間の整備に向けて



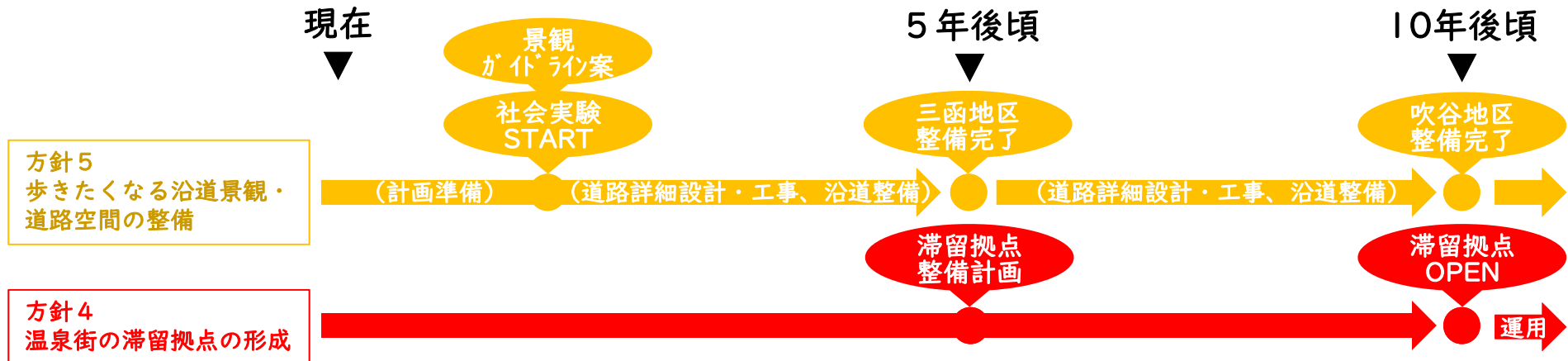
● 実現への進め方（案）

- 景観のルールづくり、そして沿道の修景整備、道路整備、交通規制については、多くの関係者と継続した取り組みが必要（一朝一夕には実現できない）
- そのため、検討の候補である「温泉神社から望む陸前浜街道」を中心に、将来の姿を探る社会実験からスタート（スモールスタート）
- クルマ通過がメインとなる道路ではなく、温泉街のメインストリートに位置付けていくという想いを示す



社会実験エリア（案）

例えば、
 交通規制
 温泉神社、沿道での景観演出（行燈や提灯の設置）
 温泉神社、沿道旅館・店舗庭先、路上での賑やかし
 空き地、空き店舗を活用した景観演出・賑やかし
 イベント（浴衣でNight・Date等）
 アンケート調査 などをパッケージとして実施

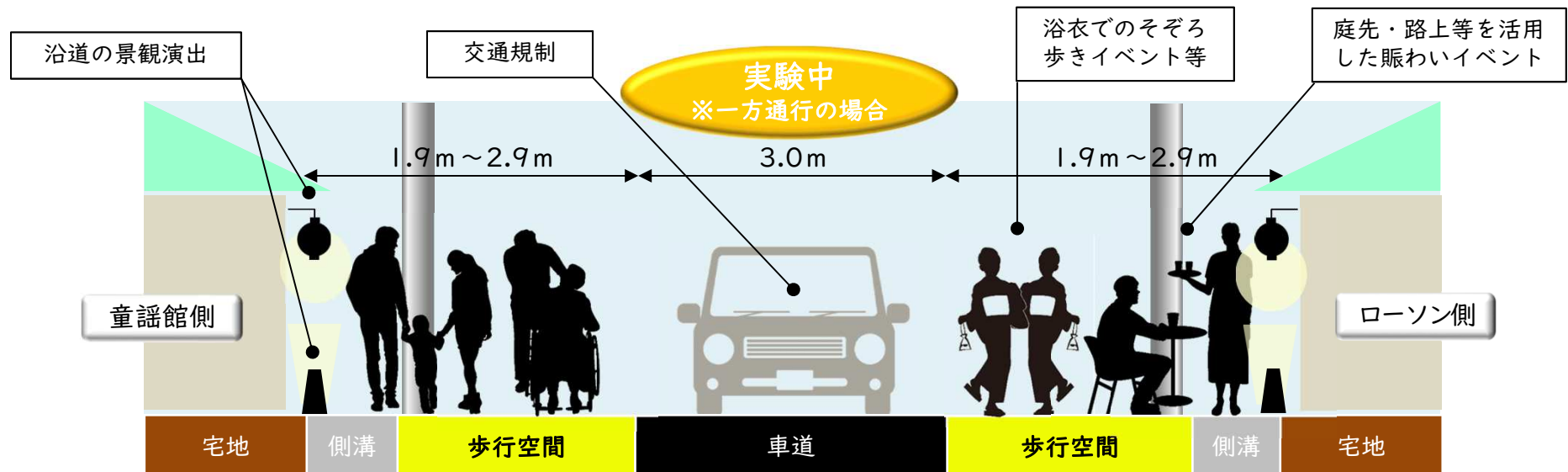
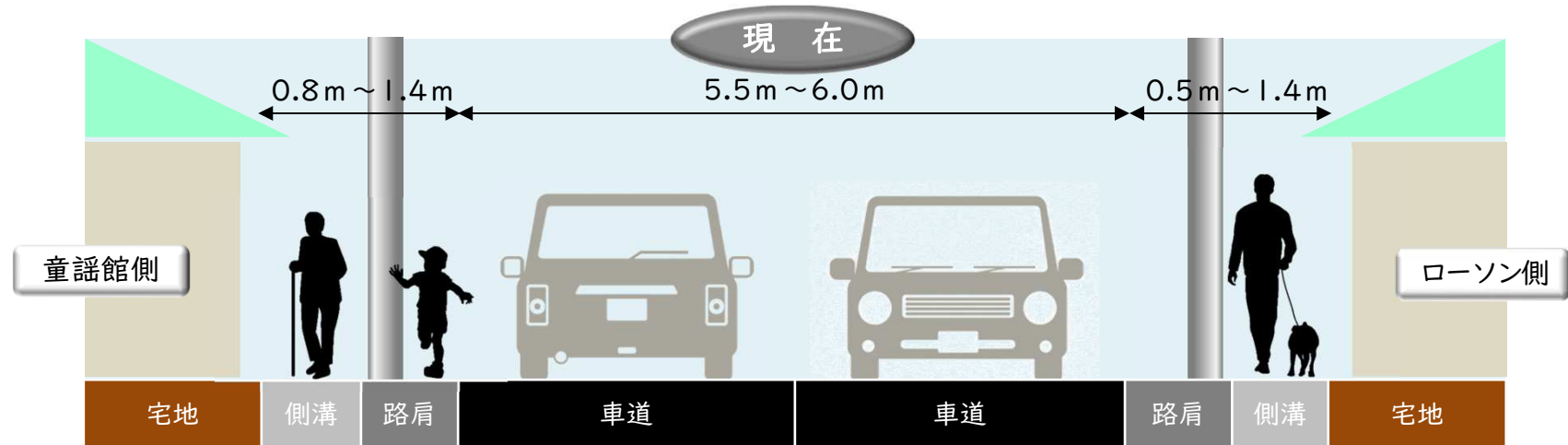


注：意見交換のための「たたき台」であり、今後の事業進捗に伴い変更となるものです。17

2 意見交換 ② 歩きたくなる沿道景観・道路空間の整備に向けて



(参考) 社会実験 (イメージ)



注：意見交換のための「たたき台」であり、今後の事業進捗に伴い変更となるものです。18



● 参考資料（WGメンバーからのこれまでの意見）

（P.5を再掲）



Q. 滞留拠点に必要な機能のアイデアについて

- 足湯の脇に滝のようなものがあって、流れがあるようなイメージのもの（湯けむりが上り、情緒がある）
- 塩原温泉「湯っ歩の里」（足湯（日本最大級）のほか、温泉の池や滝、飲泉など）
- 宮城県金蛇水神社の「参道テラス」（参道～庭園～広場～山～神社）
（参拝者休憩所、土産処、食事処、カフェテラスなど）
- 温泉が溢れ出て、常に虹が出ている滝（例：ハワイ滝） ・ 温泉神社や童謡館、鶴の足湯との一体的な空間
- 温泉モニュメントや足湯、テナント機能 ・ 屋根付きの『和モダンな足湯テラス』
- ティキ神のオブジェがある足湯
- パイナップル型の足湯
 - トイレ
 - 大型車も駐車できる駐車場
- 飲食店
（近隣店舗と重複しない、軽食を中心した温泉を利用したもの）
- 射的場、卓球場、土産物店（温泉地にありそうなもの）
- イベントも可能な空間
 - 浴衣レンタル施設
（観光客はそのまま宿に泊まれる。旅館毎に浴衣を用意する必要がなくなる。）
- 神社の景観を活かしながら、もみじ等を植栽した庭園（紅葉スポット）
- 憩いの空間を提供でき、非日常体験を行える場所
- 近隣の店舗からテイクアウトしたものが食べれる場所
- 伊香保温泉のような昔ながらの町
 - 民謡などのBGM
 - 神社のライトアップに併せた照明
 - 非常用地下貯水槽（災害時の拠点）
 - 滞留拠点～跨線橋の整備（拡幅など）
 - 周辺にバスベイ（停留所）



● 参考資料（WGメンバーからのこれまでの意見）



Q. 歩きたくなる道路空間のデザインについて

- 石畳ではなく、カラー舗装
(維持管理が大変、UDの観点からも避けた方が)
- 石畳風の舗装 (車椅子利用者、キャリアケースを持って歩く際に不快にならないように)
- 和風な石畳
- ベンチなど滞在できる空間
- 透水性舗装、カラー舗装
- 路上にはみだして使える
- 道路にオリジナルのマンホール蓋
(隠れマーク：温泉、ハイビスカス、肉球、パイナップル)
- 行きたくなるようなPRも必要
- 歩行空間の確保が優先

Q. 重点的に実施すべき箇所はどこか？

- 表町通り
- 上町通り
- 中央通り
- 一番町通り
- 路地のような細い道も大切に
- ブロンズ通り (電線地中化)



● 参考資料（WGメンバーからのこれまでの意見）



Q. まちの景観を形成するためには、道路だけでなく、沿道（建物や工作物）の取り組みも必要と考えています。実現のためのアイデアを聞かせて下さい。

- まち全体の景観を統一する。
（建物の色や形、看板や暖簾、照明など。長い時間をかけて取り組む。）
- ハワイアンテイストで景観づくりを統一する。
- 沿道の景観は和風な壁面等を設置し、統一したデザインにする。
- 温泉を使用する施設は、共通の雰囲気のあるものにする。
- まず、まちの現状を知り、課題から反省することから始める。
（例えば、いわきFCの旗がボロボロなのにそのままにしておく原因は何か？）
- 具体的にどのようにしていくか、話し合いを行う。
- 街灯や街路樹の整備 ・ 電線類の地中化
- 町内会などでの定期的な清掃 ・ 吸い殻やゴミ等の無い道路
- 雑草が生えていない道路



● 参考資料（WGメンバーからのこれまでの意見）



Q. 駅前や温泉街には狭隘な道路も多く、景観や安全な歩行空間の形成に向け、電線類の地中化の検討を考えています。改善が必要な場所と理由を教えてください。

- 三函・吹谷線は、電柱があることで歩行者の安全が確保されている側面もあり、地中化をする道路は、歩行空間を確保することが必要。
- さはこの湯周辺道路（歩道と車道の区分を明確に。歩行者も多い）
- 三函・吹谷線（岩惣前のカーブ、美里～吹の湯のカーブは大型車が通行しにくい）
- 表町通り（沿道の景観を重点的に行う上で、歩行空間の確保や景観を向上させるため）
- 表町通りの改善（狭隘なため、普通車でもすれ違いができない）
- 駅前広場の整備が必要。
（交通量に対して、横断歩道や一時駐車スペースが煩雑な印象を受ける）
- ブロンズ通り（駅前～御幸山公園まで。いわき湯本温泉郷の顔である）
- 右折レーンやバスレーンの確保は必要。



● 参考資料（WGメンバーからのこれまでの意見）



Q. 歩きたくなる沿道景観として、「あのまちの雰囲気よかったな、あの温泉街の夜景はよかったな」など印象に残っている場所を教えてください。

- 逗子 ・ 美保関 ・ 成田山表参道 ・ 石川県の山中温泉
- 金沢市「長町景観地区」 ・ 金沢「ひがし茶屋街」 ・ 愛媛県の道後温泉
- 兵庫県の城崎温泉 ・ 群馬県の四万温泉 ・ 伊香保温泉の「石段街」
- 広島県竹原市の「まちなみ保存区域」 ・ 山形県の銀山温泉
- 京都府の祇園町や先斗町 ・ 宮城県塩竈市の神社周り門前町
- 大分県豊後高田市の昭和の街並み ・ 福島県会津若松市の七日町通り
- 中野のサンモール商店街 ・ ハワイのノスタルジックな街並み
- 旅館やホテルの考え方も聞き、温泉郷のイメージを話し合っ
て作ることが大切。
- 草津の湯畑と大露天風呂へ向かう温泉宿や土産物屋の通り
- 場所はこだわらず、温泉とフラという統一のイメージを作り込んで、徐々に変えていくだけでも十分だと思う。
- 歩道が広く、お店のテラス席が出ているイメージ
- 街路灯などの光の演出にこだわる



● 参考資料（WGメンバーからのこれまでの意見）



WGメンバーからのイメージ（1）



塩原温泉「湯っ歩の里」（栃木県那須塩原市）



かなへびすい
宮城県金蛇水神社「参道テラス」（宮城県岩沼市）



「虹の滝」（ハワイ島）



「ティキ神」



「まちなみデザイン逗子」



● 参考資料（WGメンバーからのこれまでの意見）



WGメンバーからのイメージ（2）



みほのせき
「美保関」（島根県松江市）



「草津温泉」（群馬県吾妻郡草津町）



「成田山表参道」（千葉県成田市）



「ひがし茶屋街」（石川県金沢市）



● 参考資料 (WGメンバーからのこれまでの意見)

WGメンバーからのイメージ (3)



「長町景観地区」 (石川県金沢市)



「道後温泉」 (愛媛県松山市)



「山中温泉」
(石川県加賀市)



きのさき
「城崎温泉」
(兵庫県豊岡市)



● 参考資料 (WGメンバーからのこれまでの意見)



WGメンバーからのイメージ (4)



「四万温泉」
(群馬県吾妻郡中之条町)



「銀山温泉」
(山形県尾花沢市)



「門前町」
(宮城県塩竈市)



「まちなみ保存区域」
(広島県竹原市)



ぽんと
「祇園町・先斗町」 (京都府京都市)



● 参考資料 (WGメンバーからのこれまでの意見)



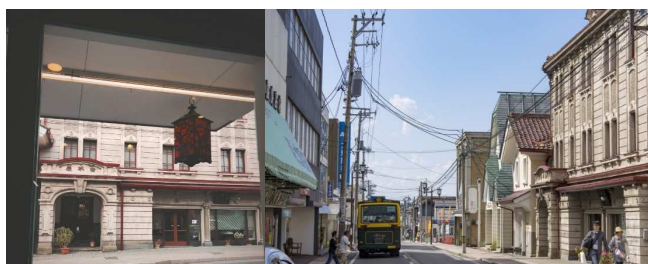
WGメンバーからのイメージ (5)



「昭和レトロな街並み」 (大分県豊後高田市)



「伊香保温泉」 (群馬県渋川市)



「七日町通り」 (福島県会津若松市)



「サンモール商店街」 (東京都中野区)



「ハワイのノスタルジックな街並み」 (イメージ)